スペインが生んだ偉大な舞踊家
アントニオ・ガデス
ガデスの美学と
実力を受け継ぐ
名門舞踊団

最高傑作と共に来日!!

アントニオ・ガデス舞踊団

「カルメン」

出演：アントニオ・ガデス舞踊団　　台本・振付：アントニオ・ガデス、カルロス・サウラ

2022 10.22(土) 13:00開演／12:00開場 17:00開演／16:00開場　10.23(日) 13:00開演／12:00開場　※計3公演

東京文化会館 大ホール　S ¥13,000 / A ¥11,000 / B ¥9,000 / C ¥7,000 / D ¥5,000（全席指定・税込）

2022年 6月25日(土) 一般発売開始	チケット取扱	イープラス　Family Mart店舗 チケットぴあ　セブン-イレブン（Pコード：513-046） ローソンチケット　ローソン、ミニストップ店内Loppi（Lコード：31602） 東京文化会館チケットサービス　03-5685-0650（10:00～18:00 休館日を除く）	Web申込は こちら➡

お問合せ：サンライズプロモーション東京　0570-00-3337（平日12:00～15:00）

主　催：MIYAZAWA & Co. / サンライズプロモーション東京 / CIC
後　援：駐日スペイン大使館 / インスティトゥト・セルバンテス東京 / 日本フラメンコ協会
メディアパートナー：朝日新聞社

※未就学児童入場不可※車椅子席をご希望のお客様はS席チケットをご購入の上サンライズプロモーション東京へお問い合わせください。※本公演は自治体や政府のガイドラインに沿った上で、新型コロナウィルス感染予防・感染拡大防止対策を講じ、開催致します。※ご来場前には公式ホームページhttp://miy-com.co.jp/events/antoniogades/より最新情報をご確認ください。

文化庁

本公演は、『文化庁子供文化芸術活動支援事業』です。
全ての公演で18歳以下の方を対象に、各公演234名を無料でご招待します。
受付期間：6/25（土）10:00より受付　※受付は先着順となりますので、定員に達し次第受付終了となります。

詳細・申込は こちら➡

「カルメン」熱い感動を呼び起こす アントニオ・ガデスの最高傑作！

フラメンコ史上、最高傑作と言われる巨匠アントニオ・ガデスの『カルメン』を観ずしてフラメンコは語れない。

1936年スペインのアリカンテに生まれたアントニオ・ガデスは、67年の生涯のほとんどを舞踊に捧げ、その作品を通してフラメンコを世界に広めた。またスペイン国立バレエ団の初代監督も務め、後進の育成に尽くした。その遺志を継ぐアントニオ・ガデス舞踊団は、現在も彼の愛弟子であるステラ・アラウソの監督の元、彼が残したフラメンコ史に残る名作の数々を上演し続けている。

フラメンコ界に革命を起こしたガデス。そのきっかけとなったのが『カルメン』だった。彼はこの作品で、観光地の催し物やストリートダンスといったイメージしかなかったフラメンコ舞踊を、世界が認める芸術にまで押し上げた。先行した映画『カルメン』（カルロス・サウラ監督1983年）では真摯に、汗水たらして行われるレッスンや創作へ苦悩がリアルに描かれた。そして同時に制作された舞踊作品『カルメン』（1983年）では、映画のエッセンスに加え、舞台芸術としての素晴らしさを存分に披露した。結果、フラメンコ界は興奮の渦と化す。

アントニオ・ガデスの伝説を、あの感動を今再び、体験して欲しい。

東敬子（フラメンコ・ジャーナリスト）

永遠に語り継がれる傑作の数々を上演し、
ガデスの息吹を伝える名門カンパニー

アントニオ・ガデス舞踊団

フラメンコ史を塗り替えた偉大なる芸術家として、世界中から愛し続けられているアントニオ・ガデス。その踊りと洗練を極めた美学を今に受け継ぐ名門カンパニー、“アントニオ・ガデス舞踊団”。

ガデスが亡くなる数ヶ月前の2004年、自身の作品の保護や普及を目的とする財団を設立。そして財団は、長年ガデスのパートナーとして踊ってきたステラ・アラウソを芸術監督に迎え、新生“アントニオ・ガデス舞踊団”を結成した。世界的なフラメンコ・ブームを巻き起こした「カルメン」の再上演を皮切りに始まった世界ツアーでは、「血の婚礼」「フラメンコ組曲」など、代表作の数々が上演されている。

セビリアの「フラメンコのビエナル」における金賞、マチャード財団のデモフィロ賞、トレドのテアトロ・ロハス賞など主要な賞を受賞し、世界中を魅了し続けている。